

## 令和3年度始めの全体朝礼挨拶 「今年度も明るく元気で」

2021年(令和3年)4月1日 施設長 宮下正弘

皆さん、お早うございます。令和3年度が今日から始まりますが、このような素晴らしい天気の下で迎えることができ、爽やかですね。

まず今日から新しい仲間を迎えることができました。後程紹介がありますが、小柳(こやなぎ)さんを介護部に迎えます。それから宮越さんの産休代員として勤務頂いた柴田さんが着実な仕事が評価されて、正式職員として採用となりました。後程辞令交付があります。また育休中の介護部佐藤さんが4月6日から、事務部宮越さんが4月12日(うぐいす城東)から復帰します。7月には歯科衛生士の佐々木さんが復帰しますので、3月の介護部川越さんも含めて、陣容ようやく整ったという所です。

さて、今月はコロナワクチン接種がいよいよ開始されます。4月14日の水曜日ですね。県内の65歳以上高齢者接種のトップバッターとしてマスコミも取材に来る予定です。しっかり準備して対応したいと思います。よろしく願いいたします。今日のさきがけ新聞の読者文芸欄に俳句の部に

ワクチンの届きしニュース春気分 三浦由美子

がありました。この三浦さんは日赤短大介護学科で私の教え子です。そこで私も

春卯月ワクチン届く知らせあり 正弘 と詠みました。川柳の欄には

ワクチンを待つ不安感期待感 大仙 織田 明 はみんなの気持ちを表していますね。

さて、今年度の事業計画は先ほど理事会、代議員会で承諾された以下4項です。

### 1, 感染症や災害への対応力強化

コロナワクチンの接種もその一つですが、起こりそうな災害に対して常に想像力を働かせて頭の中でシュミレーションをお願いします。

## 2, 地域包括ケアシステムの推進

認知症の対応能力向上のための基礎研修受講や看取り対応の充実を図っていきます。

## 3, 自立支援・重症化防止の取り組み

在宅復帰を推し進め、在宅療養支援機能を高めてゆきます。ここから在宅復帰加算型を維持したい。また廃用・寝たきりの防止に努めてゆきます。そして今よりさらに入所者の自由度のアップを図ります。

## 4, 人材の確保と介護現場の革新

処遇の改善を図り、職場環境の改善を図ります。テクノロジー(介護支援ロボット)の導入による効率化や介護負担の軽減にも今年度は取り組みたいと考えますまた導入された「ワイズマン」に習熟して、ベツトサイドの有効なツールとして活用してゆきましょう。

最後に、この5月から7月に畑さん、大塚さんが100歳になられます。現在の3名を合わせると5名となり、これはすごいことですね。大切にお守りしてゆきましょう。

以上、皆さんと力を合わせて、今年度も明るく元気な山盛苑でありたいと思います。よろしくお願ひいたします。

以上